

東京都GAP(茶)「管理基準書」

		東京都GAP(茶)			ガイドライン
		「管理点と管理基準」			
	小区分	管理点	管理基準	重要度	対応番号
農業経営	経営理念	1 安全な農産物を生産しているという基本的な姿勢を持っている	①農場の理念を定めている	必須	都
			②理念を実現するための行動指針を定めている	推奨	都
	管理体制	2 農場の管理体制ができています	①農場責任者(経営主)、栽培責任者(農作業、安全・保守点検)、加工責任者(食品衛生、作業安全、ボイラー保守点検等)、資材責任者(資材、農薬、肥料、燃料等管理)、品質管理責任者(出荷管理、クレーム対応等)を配置している	必須	43
			②各責任者は、役割について理解している	必須	43
	知的財産	3 新しい技術や品種の開発時に、必要となる知的財産を保護する手段を知っている	権利化・秘匿・公開の3手段について理解し、該当する技術や品種があれば、特許・品種登録等をしている	必須	34
	生産工程管理	4 ほ場管理台帳を整備し、保存している	ほ場の所在地と面積、灌水施設、製茶施設、貯蔵施設、倉庫等を記載した台帳および図面を作成し、保存している	必須	37
		5 栽培と出荷の計画をたてている	栽培開始前に計画をたてている	必須	43
		6 適正管理規準に基づき、自己点検を実施し、改善に向けた取組をしている	①点検項目を策定し、農作業等の内容を記録、保存している ②1年に1回以上の自己点検・内部点検を行い、改善に向けた取組をしている	必須 必須	43 43
	収穫・取扱・出荷の記録	7 摘採の記録を付け、保存している	①摘採ロット毎に圃場、摘採日、摘採数量を記録している	必須	42
			②記録は1～3年間保管している (保存期間は取り扱う流通実態に応じて設定)	必須	44
		8 荒茶製造の記録を付け、保存している	①荒茶製造ロット毎に製造日、製造数量、摘採ロットを記録している	必須	42
			②記録は1～3年間保管している	必須	44
9 仕上げ茶製造の記録を付け、保存している		①仕上げ茶製造ロット毎に製造日、製造数量、荒茶製造ロットを記録している	必須	42	
		②記録は1～3年間保管している	必須	44	
10 出荷の記録を付け、保存している	①出荷先毎に、商品形態(生葉・荒茶・仕上げ茶)および形態に応じたロット、出荷日、出荷数量を記録している	必須	42		
	②記録は1～3年間保管している	必須	44		
	11 委託加工を請負う茶葉の取扱記録がある	他農場産茶葉の委託加工を請負っている場合、生産した農場ごとの識別管理と混入防止対策がある	必須	42	
	12 購買した茶葉を適切に取扱っている	①購買した茶葉のうち、GAP認証(農水省ガイドライン準拠)を受けた茶葉と、それ以外の茶葉の識別管理と混入防止対策がある	必須	42	
②購買した茶葉を混合し認証品として出荷する場合には、購買先から認証を証明する書類の写しを入手し、認証範囲及び認証期間が適切であることを確認している		必須	42		
12 購買した茶葉を適切に取扱っている	③GAP認証を受けていない茶葉を混合した商品は認証品として出荷していない	必須	42		
	④購買の記録は1～3年間保管している	必須	44		
	ほ場	13 ほ場のリスク評価をしている	土地の使用履歴、土壌の性質、土の有害物質汚染、水質、水量の確保について、リスク評価を行っている	必須	1
		14 ほ場周辺の環境を確認している	ほ場内に周辺の環境から、危険要因(微生物、化学的、物理的)の流入等がないかどうか、検討している	必須	1
衛生	15 ほ場は清潔にしている	ほ場やほ場周辺に不要な資材や廃棄物を放置していない	必須	1	
	16 ほ場周辺には、手洗い設備やトイレがある	ほ場の近くに使用できる手洗い設備やトイレがあり、汚水がほ場や水路を汚さないようにしている	必須	1	

		東京都GAP(茶)			ガイドライン	
		「管理点と管理基準」				
	小区分	管理点	管理基準	重要度	対応番号	
土づくり	有機質資材	17	有機物を活用した適切な土づくりに取り組んでいる	①都農作物施肥基準等を考慮し、堆肥の施用、整枝時に発生する作物残渣の活用などを行っている	必須	19
				②堆肥を施用する場合は、完熟堆肥を使用している	必須	18
	18	堆肥を使用する場合、その由来を確認している	①購入先等に原材料・製造工程・発酵状態・成分などを確認し、病原性微生物による汚染の恐れが低いことを確認している	必須	18	
			②外来雑草種子の混入のおそれがないことを確認している	必須	18	
			③重金属のおそれがないことを確認している	推奨	18関連	
		④放射性物質のおそれがないことを確認している	推奨	18関連		
土壌流亡	19	降雨や強風によって土壌が浸食される恐れがある場合は、対策を実施している	防風ネットや被覆作物の栽培、植生帯の設置などを行っている	必須	20	
種苗管理	種苗管理	20	品種登録制度を守っている	許諾の必要な品種の種苗については、許諾を得て栽培している	必須	35
	記録	21	種苗の品質を確認し、記録している	品種名、販売者、購入年月日を記録している	必須	38、40
総合的病害虫管理	化学農業を減らす工夫	22	病害虫の発生状況を理解している	発生予察情報等の活用や病害虫発生状況の観察による病害虫の発生状況を把握し適期防除をしている	必須	14
		23	総合防除(IPM)を考慮した防除を行っている	①耕種的防除、物理的防除、生物的防除などを活用し、化学農業散布を減らす工夫をしている	必須	15
				②ほ場や施設の周辺では、病害虫の発生源となる雑草の除去を行っている	必須	13
使用基準	24	使用する農業及びその使用基準等について把握している	使用する農業のリストを作成している	推奨	2関連	
	26	農業はラベルに表示されている事項を確認し、それに従って使用している	農業登録がないのに、その用途に直接的な防除効果をうたった資材を使用していない	必須	2	
			①対象の作物、病害虫、雑草を確認している	必須	4	
			②希釈倍数、使用量、使用回数、使用方法、収穫前日数等を確認している	必須	4	
			③ラベルに注意喚起マークがある場合は、その内容を確認している	必須	4	
				④農業は有効期限や登録の有無を確認して、使用している	必須	4
	調整	27	散布液は適切に調製している	①農産物や生産資材に飛散することがない場所で、調製(希釈)している	必須	12、3
				②調製時には、必要な保護具を着用している	必須	12、28
				③薬液を正確に計量できる器具を使用している	必須	12、4
	散布	28	散布面積に対して、必要な量を調製し、散布している	必要量及びラベルに記載された面積当たりの使用量を超過しないように、散布液を調製し使い切る	必須	12、4
	散布機	29	農業散布前に、機器の点検をしている	使用前に点検を行っている。特にホースの接続部分等の不良により薬液が噴出しにくい確認している	必須	3
		30	散布後は、機器の洗浄をしている	①洗浄は生産ほ場及び収穫物と離れた場所で行っている	必須	3
			②使用後は散布機を洗浄している	必須	3	
作業安全	31	農業散布後は一定期間、ほ場内に立ち入らないようにしている	除草等の作業は農業散布前に行い、散布直後は立ち入らないようにしている	必須	27	
	32	防除衣・防護具は適切に着用している	農業散布時は、ラベルに書かれた適切な防除衣、防護具を着用している	必須	28	
	33	防除衣・防護具は作業ごとに洗浄し、適切に保管している	①着用後、洗浄している	必須	28	
			②農業や農産物と離れており、換気の良い場所で保管している	推奨	28	

		東京都GAP(茶)			ガイドライン
		「管理点と管理基準」			
小区分		管理点	管理基準	重要度	対応番号
農業	周辺環境	34 周辺ほ場及びほ場内の隣接する作物からのドリフト対策を実施している	①周辺の生産者とコミュニケーションをとり、お互いに散布時期等に注意している	必須	5
			②危険性がある場合、遮蔽するなどの対策を実施している	必須	5
		35 周辺ほ場へのドリフト対策を実施している	①近隣に影響の少ない天候や時間帯に、散布圧に注意して散布している	必須	5
			②周辺へのドリフトの危険性を把握し、対策(ドリフト低減ノズルの利用等)を実施している	必須	5
		36 住宅地等に近接するほ場では、散布時には周辺住民に配慮している	①近隣に影響の少ない天候や時間帯に、散布圧に注意して散布している	必須	16
			②周辺へのドリフトの危険性を把握し、対策(ドリフト低減ノズルの利用等)を実施している	必須	16
	保管	37 農業は適切に保管している	①農業は保管庫で、鍵をかけて保管している	必須	32
			②農業は冷涼、乾燥した場所で保管している	必須	32
			③毒劇物を保管している場合、適切な表示をしている	必須	32
			④保管庫の鍵は、管理担当者によって管理している	必須	32
			⑤作物に使用する農業と、作物以外に使用する農業等(除草剤やほ場以外に限って使用ができるもの)を分けて保管し、誤用を回避している	必須	32
			⑥農業は、購入時の容器で保管している	必須	32
			⑦農業は農産物と接触しない場所で保管している	必須	32
			⑧毒劇物に該当する農業はトレー等の中で保管している	必須	32
			⑨農業がこぼれた時の対策として、専用のちりとり、砂、ほうき等を保管場所に備え付けている	必須	32
			⑩保管庫には農業及び農業散布やこぼれた時の対策に使用するもの以外は置いていない	必須	32
	廃棄物	38 農業の空容器は適切に保管し、適切に処分している	農業の空容器の保管は以下のことを守っている ①空容器の処理と保管はラベルの指示に従う	必須	21
			②容器内に農業が残っていない	必須	21
			③人間、動物、農産物や梱包剤と接触しないように安全に保管、処分する	必須	21
			④農業の空容器は地域の行政の指導に従って処分している	必須	21
記録	39 使用した農業は記録し、出荷後にその記録を公開することができる	①使用場所(ほ場の名称等)	必須	38	
		②対象作物	必須	38	
		③使用日	必須	38	
		④農業名	必須	38	
		⑤希釈倍数	必須	38	
		⑥使用量	必須	38	
		⑦使用記録は1～3年間保存	必須	38	
残留農業	40 適切なサンプリングにより、認定機関等で定期的に残留農業の分析を行っている	①年1回程度、残留農業分析を行っている	推奨	都	
		②分析結果を保管し、求めに応じて開示できるようにしている	推奨	都	
	41 残留農業基準を把握しており、基準値を超えた場合の対策措置がある	①農業残留基準を理解している	推奨	都	
		②基準値を超えた場合の回収方法についてマニュアル等を作成している	推奨	都	
使用基準	42 定期的に土壌診断を実施した上で、適切な肥料の種類、施用量を決めている	①土壌診断の結果により施肥量を決めている	必須	17	
		②緩効性肥料や肥効調節型肥料の利用、局所施肥等により施肥量の削減をしている	必須	17	
		③追肥は作物の生育に合わせて行っている	必須	17	
	43 施肥は、肥料等の成分を把握した上で行っている	①都の慣行使用基準及び農作物施肥基準を参考に、適正量を施用している	必須	17	
		②堆肥を使用する場合、堆肥由来の成分を考慮し、基肥量を決めている	必須	17	

		東京都GAP(茶)				ガイドライン	
		「管理点と管理基準」					
	小区分	管理点	管理基準	重要度	対応番号		
肥料	44	肥料等に関する最新の情報または適正利用についての情報を収集している	①指導機関等への問い合わせや普及センターが実施する講習会で情報収集している	推奨	17関連		
			②特に新規資材については、関係機関の指導を受けるなどしている	推奨	17関連		
	保管	45	肥料等は適切に保管している	化学肥料や梱包された肥料の保管場所は下記の項目を満たしている ①覆いがあり、直射日光や雨の当たらない場所に保管している	必須	32関連	
				②きれいに清掃されており、ごみやこぼれた肥料がない	推奨	32関連	
	記録	46	使用した肥料等は記録している	①使用場所(ほ場の名称等)	必須	39	
②対象作物				必須	39		
③使用日				必須	39		
④肥料・資材の名称				必須	39		
⑤使用量、使用面積				必須	39		
農薬・肥料	在庫管理	47	農薬、肥料等の在庫管理をしている	在庫台帳があり、入庫・出庫の記録がある	必須	32	
燃料・農業資材	燃料	48	燃料は適切に保管している	①火気がなく、不必要なものを置いていない場所で保管している	必須	32	
				②燃料に適した容器で専用の場所に保管する。こぼれた燃料が周囲の環境を汚さないように容量にあった防油堤や溝を設置している	必須	32	
	記録	49	生産資材の購入伝票等は保存している	栽培に使用した、すべての生産資材の購入伝票等を、生産活動の内容が確認できるよう1年以上保存している	必須	40	
衛生管理	リスク評価と対策	50	摘採・運搬・製茶など、各作業工程毎に汚染や異物混入のリスク評価をしている	①摘採・運搬・荒茶製造・貯蔵・仕上茶製造・包装・出荷の各作業工程毎に農産物に生じる有害要因(微生物、化学的、物理的)のリスク評価(微生物の例:運搬中、農産物を置く場所は一時的であれ、地面に直接置く微生物汚染のリスクがある)を実施し、その内容を記録している	必須	6、11	
				②リスクがある場合、危害が生じないように対策を実施している	必須	6、11	
	水質	51	製茶施設で使用する水の安全性を確認している	水道水以外の水源を利用している場合は、水質検査を定期的に行い、飲用に適していることを確認している	必須	7	
	作業	52	摘採・運搬に係る作業員の衛生管理に関するルールを作成し、実施している	以下の点を含んだルールを作成し、実施している ①喫煙、飲食する場所を定め、それ以外は禁止する	必須	6、11	
				②感染症(インフルエンザ等)の人は作業を禁止する	必須	6、11	
				③手指に傷等がある場合、適切な処置をする	必須	6、11	
				④作業前には手洗いを励行する	必須	6、11	
				⑤作業中はアクセサリ等、装飾具を外す	必須	6、11	
				⑥手指の爪は衛生的にする	必須	6、11	
				⑦帽子等を着用する	必須	6、11	
				⑧清潔な服装をする	必須	6、11	
	作業	53	荒茶製造・貯蔵・仕上茶製造・包装・出荷に係る作業員の衛生管理に関するルールを作成し、実施している	以下の点を含んだルールを作成し、実施している ①喫煙、飲食する場所を定め、それ以外は禁止する	必須	6、11	
				②感染症(インフルエンザ等)の人は作業を禁止する	必須	6、11	
				③手指に傷等がある場合、適切な処置をする	必須	6、11	
④作業前には手洗いを励行する				必須	6、11		
⑤作業中はアクセサリ等、装飾具を外す				必須	6、11		
⑥手指の爪は衛生的にする				必須	6、11		
⑦帽子等を着用する				必須	6、11		
⑧清潔な服装をする				必須	6、11		
品質管理	54	加工時の異物混入への対策を実施している	①出荷工程以前に目視点検等により異物を取り除く工程がある。	必須	11		
			②磁石などを利用した異物を取り除くための装置を設置している。	推奨	11		
	55	衛生害虫の発生や小動物の侵入に対する対策を実施している	衛生害虫の発生源の適切な処置、小動物や鳥類の侵入防止対策をしている	必須	10、11		
			56	製茶施設や使用する器具等を清潔に保っている	施設は清掃し、器具類は清潔に保っている	必須	9

		東京都GAP(茶)			ガイドライン	
		「管理点と管理基準」				
小区分		管理点	管理基準	重要度	対応番号	
設備	57	製茶施設には、手洗い設備やトイレがある	製茶施設内または至近距離に手洗い設備やトイレがあり、衛生的な作業ができるようになっている	必須	8	
		58	製茶施設には、十分な明るさの照明と安全設備がある	①安全に作業ができる明るさがある	必須	10
				②天井の照明が割れた場合の飛散防止対策をしている	必須	11
	59	貯蔵場所の管理は適切にしている	①貯蔵中の温度は常に確認している	必須	10	
			②貯蔵場所は整理整頓している	必須	10	
			③貯蔵場所を定期的に清掃している	必須	10	
	資材	60	生葉を運搬する車両や収穫袋等の収穫用具は清潔にしている	①収穫袋等の用具は収穫物専用のものを使い、常に清潔にしている	必須	9
				②農葉や肥料等を運搬する車両で、農産物を運搬する場合、事前に荷台等を十分洗浄している	必須	9
		61	茶葉に付着する可能性がある洗剤・潤滑油等は食品用途のものを使用している	茶葉に接触する可能性がある場合、食品用途のもの、またはHACCP対応のものを使用している	必須	11
		62	家庭用殺虫剤等を衛生害虫対策として使用する場合、適切に使用している	①調整・出荷施設等で、家庭用殺虫剤が茶葉に付着する恐れがある場合は使用しない	必須	11関連
②家庭用殺虫剤を使用する場合、適切に使用し、その内容を記録している				推奨	11関連	
63		包装資材・出荷用ダンボールは、適切に保管している	①農葉・肥料・燃料等による汚染リスクのない場所で保管し、定期的に整理整頓・清掃している ②包装資材・出荷用ダンボール等は直接床に置いていない	必須 必須	11 11	
リスク評価と対策	64	危険性の高い機械作業、作業環境、危険箇所を把握している	危険な作業、場所について検討し、作業の見直し、作業現場の改善等で安全な農作業を行っている	必須	26	
	65	事故防止対策をたて、作業者に周知徹底している	事故を防ぐためのルールを作成し、作業者全員に配布又は掲示している	必須	29	
	66	危険箇所には適切な表示をしている	危険箇所には表示や掲示をしている	必須	29	
作業安全	67	機械作業、高所作業又は農葉散布作業等適切に実施しなければ危険を伴う作業の従事者については制限を行っている	①法規制がある作業等には、必要な免許の取得や講習を受けている	必須	27	
			②従業員にも必要な免許の取得や講習の受講に努力している	必須	27	
			③次の該当者は、必要に応じて作業内容の制限を行う 酒気帯び、薬剤服用、病気、負傷、過労等により、正常な作業が困難な者・作業により、妊娠又は出産に係る機能障害等健康状態に悪影響を及ぼすと考えられる者・年少者・作業の未熟練者	必須	27	
製茶施設	68	施設内の通路は円滑に通行できるようにしている	①通路は十分な広さを確保している	必須	29	
			②通路には障害物を置かない	必須	29	
			③通行するのに十分な照明を設置している	必須	29	
農作業安全	69	農業機械は適切に購入している	①型式検査合格証票又は安全鑑定証票を確認している	必須	30	
			②中古機械購入時は、安全装備の状態や取扱説明書を確認している	必須	30	
	70	農業機械等は定期的に点検・整備・清掃している	法令で定期点検が定められている機械等は定期的に点検を行っている ①取扱説明書に従い、使用前に点検している	必須	30	
			②定期的に整備している	必須	30	
			③整備記録を残している	必須	30	
	71	農業機械等は適切に使用している	①機械等の使用前に安全装置等を確認している	必須	31	
			②未整備状態の機械は使用を禁止している	必須	31	
③取扱説明書の内容を理解している			必須	31		
④取扱説明書はわかりやすい場所に保管している			必須	31		

		東京都GAP(茶)			ガイドライン		
		「管理点と管理基準」					
	小区分	管理点	管理基準	重要度	対応番号		
環境	管理体制	72	ボイラーを適切に設置し使用している	①取扱作業主任者の設置等、ボイラーの設置・使用に必要な届出等を正しく行っている	必須	36	
				②ボイラーの定期自主検査を実施し、3年間記録を保存している。	必須	41、44	
		73	農作業に従事する人は、健康管理をしている	①毎年、健康診断を受けるなど、十分留意している	必須	27	
				②従業員にも健康診断を受けるよう促している	必須	27	
	74	労働者災害補償保険等に加入している	雇用者がいる場合、加入している(個人経営の農業では、常時5人未満の雇用については任意加入)	必須	33		
	75	緊急事態の備えをしている	①ほ場の近くには清潔な水があるか、清潔な水を携帯している	推奨	33関連		
			②救急箱と緊急連絡先、応急措置等の対処手順書を携帯している	必須	33関連		
			③農業中等毒等の事故に備えて、緊急対応処置の掲示をしている	必須	33関連		
			④火災が発生する恐れのある場所では、消火器を設置している	必須	33関連		
	環境	廃棄物	76	廃棄物等は適切に管理している	①残さや廃棄物等は、農産物と離れた場所で保管している	必須	21
					②保管場所は定期的に清掃している	推奨	21
			77	廃プラスチックは適切に処理している	①産業廃棄物処理業者に委託して、適切に処理している。あるいは農業協同組合等に処理を委任している	必須	21
②回収・処分の記録を保管している					必須	21	
78		使用済みの農業資材は適切に保管している	①資材毎に区分した保管場所を設けている	推奨	21		
			②資材の野焼きや放置、埋立をしていない	必須	22		
79		廃棄物の削減に努めている	①生産過程で出る廃棄物を削減する努力をしている	推奨	22、23関連		
			②リサイクルできる廃棄物はリサイクルしている	推奨	22、23関連		
			③植物残さは、土づくりや堆肥資材としての利用に努めている	必須	23		
エネルギー削減		80	省エネルギー対策に努めている	ボイラー及び農業機械等の清掃、保守点検を励行している	必須	24	
生物多様性		81	地域内で獣害がある場合は、野生獣の特性や発生要因を踏まえた対策を実施している	①野生獣の隠れ場となる場所は放置せず、草刈りなどの管理を行っている	推奨	25	
				②野生獣を見かけたら、追い払いを行っている	推奨	25	
環境への影響	82	地球温暖化などの環境影響に関する新たな知見や情報を気にかけている	自らの農業活動と環境との関係を把握している	推奨	都		
景観	83	農地保全上や農作業実施時に周辺地域の景観等への配慮を行っている	①周辺の住宅、道路への土砂や雨水、排水の流出防止対策を行っている	必須	都		
			②農地周辺の生垣や花の植栽など、景観保全を行っている	推奨	都		
			③農作業時の騒音、土ほこりを出さないよう配慮している	必須	都		
近隣住民への配慮	84	農作業を行う上で、周辺住民への安全確保に注意している	子どもたちや近隣住民の事故がないよう以下のように安全に配慮している ①農業機械・器具を適切に管理している	必須	都		
			②使用済みの農業資材、壊れた金網・有刺鉄線などを放置しない	必須	都		
			③安全管理上に必要な掲示を行っている	必須	都		
農業の多面的機能	交流、食育	85	地域住民の農業への理解促進や教育への貢献を心掛けている	以下のいずれかの事項に取り組んでいる ①地域住民との交流に努めている。	推奨	都	
				②地産地消を行っている	推奨	都	
				③学校給食への農産物提供や、学校農園への援助、体験授業の受け入れを行っている。体験農園を開設している	推奨	都	
	防災機能	86	災害時に農地を避難場所使用することや井戸水提供を行う意思がある	①災害発生時に、農地を避難場所に提供する意思がある ②井戸がある場合は、井戸水の利用を地域住民に開放する意思がある	推奨	都	